

テーマ研究・調査活動成果報告書

提出日： 2023年 3月 27日

<p>テーマ名</p>	<p>『「ITCプロセスガイドライン」を道内中小企業に適用する場合に、どのようなギャップがあるのか?』の研究・調査Ⅱ</p>					
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITC札幌有限責任事業組合</p>					
<p>成果物公開URL</p>	<p>https://www.itc-sapporo.jp/consulting/</p>					
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名) 佐々木身智子 電話番号: 090-7658-9641 e-mail: sasaki@itc-sapporo.jp</p>	<p>(担当者氏名) 風間 孝啓 電話番号: 090-9528-1832 e-mail: kazama@itc-sapporo.jp</p>				
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>中小企業が、ITを活用しながら経営改革を進める場合に、「ITCプロセスガイドライン」は有効なツールである。しかしながら、北海道内の中小企業、小規模事業者には、経営戦略策定／推進担当やIT化に関する専任者を置くことができない企業が多く、経営戦略プロセスやIT戦略プロセスをスキップするなど、「同ガイドライン」に完全に準拠した取り組みを行うケースは稀である。 そこで、昨年度、参加メンバーの経験・ノウハウを集め、当組合の支援メニュー「時計台コース」(3コマ程度の短期間コース)で支援する場合の「支援プロセス」を整理し、その成果物として、「時計台コースの支援内容(作業項目、支援先へ提示する資料名、成果物名、注意事項)」、「支援プロセスとITCプロセスガイドラインとの対応関係」を作成したが、私たちがターゲットとする北海道内中小企業のIT化支援においては、10回コース(ITC札幌メニューでは「大通りコース」)に一番のニーズがあると考え、ITCプロセスガイドラインと対応関係を維持しながら、支援プロセスを標準化し、それに伴う成果物(支援先へ提示する資料や成果物の内容・書式)の基本型を作成した。 10回コースの支援では時間的な制約があることから、成果物の作成方法をITコーディネータが説明した後、実際の作成を支援先行うものとし、そのため成果物のサンプルに記入例を添えるなど、支援先の担当者でも作成し易いよう工夫を加えた。下記が、実際のワーキングの実施状況となる。</p> <p>-----</p> <p>第1回 2022年8月26日(金) 第2回 2022年9月27日(火) Zoom開催 第3回 2022年10月25日(火) Zoom開催 第4回 2022年11月30日(水) Zoom開催 第5回 2023年 1月14日(土) (宿題×切 2023年2月28日) 2023年3月13日～2023年3月24日 事務局整理 2023年3月27日(月)ホームページ公開</p> <p>-----</p>					
<p>成果物</p>	<p>ITC札幌有限責任事業組合 ホームページ公開(2023年3月27日)</p> <p>(1) 3か月程度の業務改善コンサルティングにおける支援プロセスと成果物 (2) 成果物ひな型</p> <p>① ITC札幌リーフレット ② 進め方たたき台 ③ ヒアリングシート ④ 問題一原因 解決シート ⑤ 業務フローサンプル ⑥ システム図(パッケージソフトメーカー提供分: 参考としてサンクレエ「PeaceWorks」) ⑦ 業務構成表 ⑧ 業務フロー ⑨ 原稿システム調査シート ⑩ 業務改善イメージ図 ⑪ IT化施策一覧表 ⑫ 業務改善計画書</p>					
<p>* 青字は事務局で記入します。</p>		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="826 1966 1161 2000">事務局受付日</td> <td data-bbox="1161 1966 1430 2000">2023/3/28</td> </tr> <tr> <td data-bbox="826 2000 1161 2029">案件番号</td> <td data-bbox="1161 2000 1430 2029">S22005</td> </tr> </table>	事務局受付日	2023/3/28	案件番号	S22005
事務局受付日	2023/3/28					
案件番号	S22005					